

2 1. 2022 年度 神戸大学医学部附属病院てんかんセンター 報告

神戸大学医学部附属病院てんかんセンター長 松本理器

開設までの経緯

平成 27 年からモデル事業、平成 30 年から本事業として、厚生労働省のてんかん地域診療連携体制整備事業が始まりました。兵庫県では、これまでてんかんの専門的な診療をしている医療機関の情報が少なく、患者さんが地域の専門的な医療に必ずしも結びついていない等の課題が指摘されてきました。てんかん包括診療の実績がありてんかん専門医・指導医である現センター長松本理器の神戸大学脳神経内科教授就任（2018 年 12 月）を受けて、てんかんセンターにかかせない中核検査である長時間ビデオ脳波モニタリング検査（VEEG）の本格導入の検討が始まりました。当院の高難度新規医療技術等実施審査委員会に相談し、本検査の安全な導入のためにワーキンググループを多職種で立ち上げ、担当病棟での複数の勉強会を経て、高難度新規医療技術等実施審査委員会で VEEG の承認を 2020 年 9 月に受けました。診療科横断的な月例の症例検討会を重ね、2021 年には VEEG 件数が年間 50 件を超え、内科・外科の連携体制から、薬剤抵抗性の難治てんかん患者を対象にてんかん外科手術が始まりました。このようなインフラ整備と同時進行で、患者会からの要請を受けて、患者会とともに 2020 年 11 月に県庁に整備事業の導入、拠点病院の開設に向け陳情を行いました。コロナ禍の影響も受け時間がかかりましたが、令和 4 年に兵庫県がてんかん地域診療連携体制整備事業の導入を決め、当院が支援拠点病院に指定され、令和 4 年 5 月 1 日に神戸大学医学部附属病院てんかんセンターが開設されました。同 12 月 1 日から、てんかんセンター相談窓口も開設され、齋藤元彦知事の定例記者会見・新聞記事での広報もあり、相談件数が増えてきています。

てんかんセンター運営委員会メンバー



てんかん合同カンファレンス（月例）



2022 年の活動報告

てんかんセンター開設に伴い、てんかんセンター運営委員会を設置し、診療科横断的にてんかんの包括的診療を展開し、整備事業の委託として、てんかんセンター相談窓口の開設、てんかん市民公開講座のウェブ開催を行い、てんかん治療医療連携協議会（地域協議会）を 2023 年 3 月 9 日に開催予定です。兵庫県内のてんかん診療の病診連携研究会もこれまで 7 回開催し、今年は移行医療・地域毎の診療の実態を討議しました。

診療実績 (2022年1月～12月)

新患 180名： 神戸市内 77名、兵庫県内（神戸市除く）47名、県外 28名
紹介元 病院 122名、診療所 31名、院内紹介 39名

再診 916名

長時間ビデオ脳波モニタリング 83件

てんかん外科手術 2件

てんかんセンター相談窓口 (2022年12月1日開設)

脳神経内科・脳神経外科・小児科で半日ずつ担当

12月 11件



てんかんセンター相談窓口の開設

てんかん患者とご家族のお悩みや疑問などのお困りごとの相談先として、専門医による電話相談窓口を設置します。 また、医療従事者や関係機関の方からの専門的な相談にも対応します。	開設日 令和4年12月1日(木) 開設場所 神戸大学医学部附属病院 てんかんセンター <small>「てんかん支援拠点病院」として県が委託</small> 予約受付 ☎078(382)5111 (代表番号) 火曜 13:00～17:00 水曜 9:00～12:00 木曜 13:00～17:00 <small>まずお電話で相談内容等をお聞きし、専門医による電話相談の時間をお知らせします。</small>
--	---

てんかん地域診療連携体制の整備

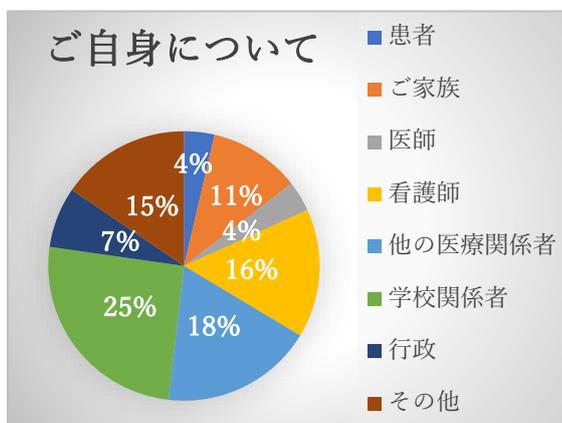
てんかんとは? ・突然意識を失って反応がなくなるなどの「てんかん発作」を繰り返す病気 ・100人に約1人の有病率（県内患者数は推定5万人） ・的確な診断により7割が内科治療で発作を抑制 ・他にも脳神経外科手術やデバイス治療の選択肢	課題 ・どの医療機関が専門的な診療をしているか、患者だけでなく医療機関も把握していないと言われている ・患者が専門的な医療に必ずしも結びついていないとの指摘	てんかん支援拠点病院（てんかんセンター） 県では、国の「てんかん地域診療連携体制整備事業」に基づき、神戸大学医学部附属病院をてんかん支援拠点病院に選定しており、患者とご家族が安心して地域で暮らせるよう取り組みます。 【業務内容】 ① てんかん患者とその家族への専門的な相談支援・治療 ② 県内の医療機関等への助言・指導 ③ 保健所や市町など関係機関との連携・調整 ④ 医療従事者、関係機関職員、てんかん患者と家族等に対する研修の実施 ⑤ てんかん患者と家族、県民等への普及啓発 ⑥ てんかん地域協議会の運営 等
--	---	--

問合せ先 兵庫県 福祉部 障害福祉課 078 (362) 9498

市民公開講座

2023年1月22日 11:00-13:00 ウェブ開催

参加者 183名、質問が28件と多く、すべてに質疑応答し、2時間で成功裏に終わりました。



神戸大学医学部附属病院 てんかんセンター

市民公開講座

身近な脳の病気 てんかんを知ろう

日時: 2023年1月22日(日) 11:00～12:30

場所: Web開催 (Zoom Webinar) オンライン講座

事前登録不要 下記URL/QRコードよりご参加下さい。
<https://us02web.zoom.us/j/82258062686>
 (ウェビナーID: 822 5806 2686)

演題

1. てんかんの診断と治療
センター長・脳神経内科教授 松本 理器
2. 子ども特有のてんかん
小児科特命教授 永瀬 裕朗
3. てんかんに対する手術
副センター長・脳神経外科教授 篠山 隆司

主催: 神戸大学医学部附属病院 (兵庫県てんかん支援拠点病院)
※兵庫県てんかん地域診療連携体制整備事業として実施
 お問い合わせ: epilepsy@med.kobe-u.ac.jp

アンケートは110名から回答をいただき、患者さん以外の参加者が多くを占めました。講演内容に関しては、大変良かったが69%、良かった29%と好評でした。